

令和 2 年度事業の総括

令和 2 年度の沖縄観光は、韓国市場の減速や、首里城火災、新型コロナウイルスの感染拡大による旅行マインド低下の影響により、沖縄観光を取り巻く環境は厳しく、入域観光客数は 258 万 3,600 人で、前年度比で 688 万 5,600 人、率にして 72.7% の減少となった。年度の観光客数としては、令和元年度に続いて 2 年連続で減少となり、昭和 63 年度の 241 万 1,700 人に次ぐ低水準となった。

減少の主な要因としては、新型コロナウイルス感染症の影響による旅行の自粛や国内航空路線の運休・減便による国内客の減少と海外から日本への入国制限措置がとられたことによる外国人客の減少が考えられる。

名護市観光協会では、当初計画を予定していた、公益目的事業として 4 月の海の安全祈願祭・8 月の名護市長杯争奪全島ハーリー大会・12 月の名護さくらの女王選考会・1 月の名護さくら祭りや修学旅行受入のハーリー体験もすべて新型コロナウイルス感染拡大により中止を余儀なくされた。

新たな取り組みとして青年部 STEP と連携し、新型コロナウイルス感染症対策として、「新しい生活様式」への取り組みや、飲食店、宿泊施設等の営業活動再開後におけるガイドラインの作成など、市民及び事業者の皆様が、目視で解るサインとして観戦予防策に役立ててもらおう目的でピクトグラムの作成に協力した。

また、市観光課と連携し、市内の観光業を盛り上げるべく、市民の皆様へ足を運んでいただく目的で、青年部 STEP の事業者のお得な情報を市民の広場で 4 回にわたり掲載した。

令和 2 年 4 月 16 日に、新型コロナウイルス感染拡大防止及び緊急支援について、商工会・観光協会連盟による名護市長・市議会議長宛てに要請を行った。

名護市地域経済活性化応援事業を委託し、新型コロナウイルス感染症で落ち込んだ地域経済の対策として、消費喚起と生活支援を図り市内の店舗等で使用できる商品券の発行で、地域経済の回復と活性化に資することを目的に、プレミアム付商品券販売に係る一連の業務および加盟店募集から使用後の換金業務を名護市から事業を受託した。

結びに、令和 2 年度は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響を受け、観光業界のみならず経済界全体が大きな打撃を受けた年となりました。次年度においても、このような状況がしばらく続くことが予想される中、明るい話題として「沖縄・奄美の世界遺産登録」が 7 月にも決定する見通しとなりました。

新型コロナウイルス感染症の早期終息を願い、市をはじめ北部地域観光協会と連携を図るとともに会員の皆様のご協力をいただきながら、困難ともいえるこの難局を乗り越えてまいりたいと思います。

【会 議】

第1回理事会 【令和2年6月4日（木）15時～ 名護市産業支援センター2階会議室】

- ・令和元年度事業報告及び附属明細書の承認の件
- ・令和元年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録の承認の件
- ・任期満了に伴う理事・監事候補者名簿承認の件
- ・評議員候補者名簿承認の件
- ・顧問選任の件
- ・評議員開催日日時及び場所並びに議案事項について

第1回評議員会 【令和2年6月21日（金）16時30分～
名護市産業支援センター2階会議室】

- ・令和元年度事業報告及び附属明細書の承認の件
- ・令和元年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録の承認の件
- ・任期満了に伴う理事・監事候補者名簿承認の件
- ・監事選任承認の件
- ・評議員選任承認の件

理事会書面決議 【令和2年6月19日（金）】

- ・代表理事（理事長）選定の件
- ・業務執行理事（副理事長）選定の件
- ・業務執行理事（常務理事兼事務局長）選定の件

第2回理事会 【令和3年3月25日（木）15時～名護市産業支援センター2階会議室】

- ・令和3年度事業計画（案）について
- ・令和3年度収支予算（案）について
- ・就業規則慶弔金規程（案）について

【公益目的事業】

1 観光宣伝誘客・情報提供事業

(1) 観光案内事業

観光協会の案内窓口や電話による問い合わせについては、対前年と比較しても少し増加している状況にあるが、旅行に来る事前の情報としてパンフレットの郵送依頼がありますが、前年度 1575 件に対し今年度は 463 件となり、コロナの影響で旅行マインドが低下していることが考えられる。

(2) ホームページによる情報提供及び発信

ホームページによる市内の観光地・観光施設・宿泊施設等の情報・各種イベント情報を掲載し、プロ野球キャンプ・賛助会員の紹介等に努めております。今年度、300,000 件のアクセス件数を目標としておりましたが、新型コロナウイルスの影響で、イベントページ等がみられなくなった影響で 284,879 件となった。

(3) 観光パンフレットの作成・配布

名護市が作成した、『食・飲・買・遊・道・走』のパンフレットや名護 GOGO マップについては、宿泊施設・観光施設へ意見を求めています。具体的な回答が得られてない状況である。

(4) ポスターの作成・配布・掲載

新型コロナウイルス感染症の影響により、さくら祭りが中止となりポスターの作成ができなかった。

(5) 県内外宣伝PR活動

(ア) テレビ・ラジオ・新聞・マスコミ関係者への取材協力

新型コロナウイルス感染症の影響により、すべてのイベントが中止となったが、名護市地域活性化応援事業「なごむん商品券」を委託し、県内メディアを活用し告知を行った。

(イ) 名護市親善大使

新型コロナウイルス感染症の影響により、県外での PR はすべて中止となり、ほとんど活動ができない状況の中で、ユーチューブや SNS を活用して PR を行ったが例年 40 件近い行事に参加をしておりますが、今年は 14 件となった。

(ウ) 観光キャラクター活用事業

名護市のPR「公認キャラクター」については、新型コロナウイルス感染症の影響により、利用制限を行ったことと利用者との問合せも少ない状況であった。

(エ) 誘致セールス

沖縄県主催の「沖縄修学旅行フェア・説明会」が新型コロナウイルスの影響を受け、県外での商談会が出来なくなり、今年はオンラインフェアに変更した。

修学旅行を予定している旅行社及び学校関係者と意見交換をした。(7社)

1件商談成立、結果来年(2022.4)名護市の宿泊施設決まった(140名)

昨年度の修学旅行予約件数、31件、学校数19校、総勢3,149名

(オ) 第42回名護市長杯争奪全島ハーリー大会

新型コロナウイルス感染症拡大により、ハーリー大会運営委員会・実行委員会を開催し、協議を行った結果沖縄県のイベント等実施ガイドラインに適合できず参加者や大会関係者の安全と健康を考慮し中止となった。

(カ) 第59回名護さくらまつり

新型コロナウイルス感染症拡大により、さくら祭り運営委員会・実行委員会を開催し、協議を行った結果沖縄県のイベント等実施ガイドラインに適合できず参加者や祭り関係者の安全と健康を考慮し中止となった。

(キ) 名護市あけみお観光大使

本市にゆかりのある者を通じて、本市の魅力ある情報を国内外に発信し、本市のイメージアップの向上と観光振興を図る目的で、観光大使を任命する為に名護市へ提案を行っておりますが、任命基準や人選の決定に至らず継続して取り組むことになった。

(ク) 名護市地域活性化応援事業委託業務

新型コロナウイルス感染症で落ち込んだ地域経済の対策として、消費喚起と生活支援を図り市内の店舗等で使用できる商品券の発行で、地域経済の回復と活性化に資することを目的に、プレミアム付商品券販売に係る一連の業務および加盟店募集から使用後の換金業務を名護市から当協会が事業を受託した。結果、生活必需品を目的とした小売業が全体の82%で、358,370,000円の実績となり、観光事業者26施設の実績として11,838,000円と全体の2.7%の換金実績となった。

加盟店舗数・・・554 店舗 → 利用店舗数・・・410 店舗
総換金実績・・・435,568,500 円
換 金 率・・・96.91%
未 換 金・・・13,866,500 円
観光事業者・・・旅行者 2 社 宿泊施設 12 施設 観光施設 12 施設
換金実績・・・11,838,000 円（26 施設）
換金率・・・2.7%（換金実績÷総換金実績）

2 受入体制強化事業

(ア) スポーツコンベンション受入支援事業

北海道日本ハムファイターズ春季キャンプの受入れについて、
ファイターズ名護協力会（事務局：商工会）と連携し、球場周辺をのぼりや花壇の設置を行った。

個人会員を増やし、ファイターズの後援を通して、地域活性化及び青少年健全育成を支援し、名護市を盛り上げる目的で「名護ファイターズクラブ」（事務局：観光協会）を 2020 年 1 月 28 日に発足した。

(イ) 体験学習等の推進事業

教育旅行や企業受入（MICE/ハーリー体験・エコツアー等）
新型コロナウイルス感染拡大によりすべてキャンセルとなった。

(ウ) 名護城のさくら整備に関する事

『名護城公園内に於ける琉球寒緋桜の整備について』意見交換を行う予定でしたが、今年度は、名護城公園さくらの状況調査に取り組んだ。

(エ) 2020 海フェスタ in 名護

新型コロナウイルス感染症拡大により中止となった。

(オ) 接遇マナー講習会

名護市に訪れる観光客に対する「おもてなしの心」で対応する為
賛助会員（観光施設）主に、接客マナーを実施する予定でしたが、
新型コロナウイルス感染症拡大により中止となった。

(カ) バス乗車券販売事業

沖縄エアージャトルバスの乗車券、名護・那覇間の高速バスの利用者の利便性を考え、市街地でも購入できる目的で当協会でも販売を行った。

(キ) 友好都市物産展受入

北海道滝川市（マツオジンギスカン）

（名護夏祭り・名護桜祭り）

新型コロナウイルス感染症拡大により、イベントが中止となった。

(ク) 地域ビジネス強化支援事業

（名護の魅力をつなげるまち元気PJ連携事業）

ツーリズムEXPOジャパン in 沖縄へ出展 （観光協会協働）

（2020年10月29日～11月1日（4日間）ナゴラブブースを設置し、名護市観光PRとナゴラブの活動紹介（YouTubeコンテンツ放映、名護市パンフ配布）

3 調査・研究事業

第2次名護市観光基本計画を基軸に、市内への滞在促進・受入体制の整備・マーケティングプロモーションの充実・推進体制の確立強化等、関係団体と連携を図る目的で、第1回名護市観光基本計画懇話会に参加した。

観光課より、今後も懇話会を通して名護市における観光振興の在り方について意見を集約したいとの事であった。引き続き、懇話会を継続していく必要があると思います。

4 各種イベントの開催並びに主管事業

※主管イベントについては、新型コロナウイルス感染拡大により中止となった。

- ① 2020 海の安全祈願祭【中止】
- ② 2020 北海道日本ハムファイターズ札幌応援ツアー【中止】
- ③ 第42回名護市長杯争奪全島ハーリー大会【中止】
- ④ 第47代名護さくらの女王選考会【中止】
- ⑤ 第59回名護さくら祭り【中止】

5 各種イベントの協力事業

- ① 第27回羽地ダム鯉のぼり祭り【名護市主催 中止】
- ② 第42回名護夏祭り【商工会青年部主催 中止】
- ③ 第31回名護市青年エイサーまつり【祭り実行委員会主催 中止】
- ④ 第32回ツールド・おきなわ【3月に規模縮小して開催】
- ⑤ 第33回名護・やんばるツーデーマーチ【名護市主催 中止】
- ⑥ 第6回カリークリスマス【名護十字路商店会主催 中止】
- ⑦ 北海道日本ハムファイターズ春季キャンプ【無観客にて実施】
- ⑧ 第62回NAGOハーフマラソン【大会実行委員会主催 中止】

6 観光美化事業

- ① 21世紀ビーチのクリーン活動【コロナウイルスの影響で中止】
- ② 名護漁港構内のクリーン活動【コロナウイルスの影響で中止】
- ③ 名護さくら育樹活動

名護市を中心に、さくらの会・観光協会、他市民総勢 150 名余りが参加をして 10 月 17 日（土） 3 月 21 日（土）の年 2 回、名護城周辺の草刈りや肥培管理を実施した。

7 特別支援事業

新型コロナウイルスについて、世界的に感染が拡大しさらに広がることへの不安から観光協会として商工会等と連携し市民の健康保持を最優先に拡大防止策の強化を図ると共に、沈静化後の対応策について、名護市長と名護市議会議長あてに要請を行った。

【収益事業】

市営駐車場指定管理事業

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、市営駐車場（港）を一般利用する市民や観光客の低下により、昨年度 14,929 件の利用者に対し今年度は 9,350 件で 5,579 件の減少となった。がじゅまる駐車場の一般利用については、昨年度 1,033 件に対し今年度は 1,434 件で 401 件増加した、要因としては、近隣事業者の職員が増加し契約台数の空きがなく一般利用した事にある。

当協会として、市民は基より県内外のお客様へ多く利用して頂きたい、ホームページの特集に掲載をして PR を行っております。また、市街地の説明やパンフレット等を配布し観光案内機能を備えたサービスの提供を実施し、利用者の満足度を高める努力を行っております。環境整備につきましても担当部局と連携し、安心安全な駐車場の整備を行ってまいります。

【賛助会員】

令和 2 年 4 月 1 日現在：198 社

令和 3 年 3 月 31 日現在：182 社【新規入会：0 社→退会：16 社】

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、当協会の事業運営に影響がではじめており令和 2 年度は、過去最高の 16 社が退会する事態となった、要因としては、コロナ禍における経営不振によるものであります。内訳として、宿泊施設 3 件・飲食店 3 件・体験施設 2 件・製造業 3 件・小売販売 1 件・金融 1 件・報道 2 件・IT 関連 1 件であった。

【アクセス件数】

月	アクセス件数 令和元年度	アクセス件数 令和2年度	増減
4月	13,576	10,097	△ 3,479
5月	20,553	11,584	△ 8,969
6月	18,338	14,189	△ 4,149
7月	38,960	17,445	△ 21,515
8月	25,034	60,502	35,468
9月	18,618	40,275	21,657
10月	23,625	29,287	5,662
11月	19,246	44,886	25,640
12月	20,125	12,293	△ 7,832
1月	65,167	16,977	△ 48,190
2月	19,667	13,766	△ 5,901
3月	12,561	13,578	1,017
合計	295,470	284,879	△ 10,591

年間を通して新型コロナウイルスの影響が大きくアクセス件数も大幅に減少した。利用者の皆様がイベントや観光行事は行われないと判断している為、例年のアクセス件数と大幅に違う数字になっている。

例年多く見られていたイベントページは見られなくなり、観光施設や自然を楽しめる観光地等が多く見られるようになった。

昨年4月～5月はコロナがピークだった為、マスクや町のお店の情報が多く見られた。8月～11月にかけて「なごむん商品券」ページが検索上位を占め、アクセス件数も上昇したことから、地域住民、加盟店舗への経済効果は少なから影響をもたらしたといえる。1月～3月にかけては若者のアクセスが格段に増え、自然の観光地の検索が上位を占めていることから観光客の観光の当たり前が変化しているのだと分かりました。

新型コロナウイルスの影響で観光の在り方や、今までの観光年齢が大きく変化した年になっていると思われます。